

町内小・中学校で入学式

ピカピカの一年生が 新たな学校生活をスタート

暖かな春の風に桜の花びらが舞う4月、町内の小・中学校では入学式が行われました。今年は小学校で235人（長岡小58人、大戸小38人、青葉小83人、葵小56人）、中学校で241人（光明中150人、青葉中91人）の児童生徒が期待に胸を膨らませ、新しい学校生活をスタートしました。

葵小学校の入学式では、先生や上級生などに温かく迎えられた新入生が緊張した面持ちで入場。担任の先生から一人ずつ名前を呼ばれると、「はい」と大きな声で返事をしました。

式が終わると、教室で初めての学級活動。真新しい教科書が配られた子どもたちは、これからの学校生活への期待で、キラキラとした笑顔を見せていました。



- 1 ドキドキして入場
- 2 入学式ではきちんと着席
- 3 元気よく返事をして起立！
- 4 お友達ができてにっこり
- 5 式の後は学級活動

おめでとう

音訳ボランティア「ベルの会」

平成8年に音訳ボランティア「ベルの会」として発足。現在11人のメンバーで活動しています。

Message

音訳に興味のある方や誰かのためにお手伝いをしたいと考えている方、私たちと活動してみませんか？あなたの一歩が、誰かの力になります。お気軽にご連絡ください。

【募集についての問合せ先】

町社会福祉協議会
☎029-292-7141
または
(代表) 松立みよ子
☎029-292-3007



- 1 録音は丁寧に
- 2 間違いのないよう念入りに読みあわせ

カセットテープをご希望の方へ

音訳ボランティアの方々が録音したカセットテープをご希望の方は、町社会福祉協議会までお問合せください。

【問合せ先】 町社会福祉協議会
☎029-292-7141 (直通)

リニューアル特別企画

音 声で届ける もう一つの「広報いばらき」

町には、「声」で届ける「広報いばらき」があることをご存じですか。



声に想いを込めて

視覚障がいなどで、広報紙を読むことが困難な方に、音の情報として提供する「音訳ボランティア」の想いを取材しました。

声で正確に伝える
音訳ボランティア「ベルの会」は、視覚の不自由な方のために、「広報いばらき」など町発行の印刷物の内容をカセットテープに録音し、郵送しています。

活動のきっかけは、平成8年に町社会福祉協議会の主催で開催された朗読ボランティア養成講座。その後徐々に、学んだ内容を活かそうと音訳の活動が始まりました。

テープのつながり以外にも
テープをお届けしている方々と、実際に交流の場を設け、外出をすること

もありません。これまで、筑波山やひたち海浜公園に出かけるなどして、お互いの距離を縮めてきました。「録音したテープの感想をお聞きしたり、音声を提供する私たちのことを知ってもらった方が、安心してテープを聞いてくれると思いました。」と語る代表の松立さん。実際に参加した視覚の不自由な方から「また行きたい。」という言葉聞き、このような交流会はこれまで計11回となりました。

広報を届ける
「大変に思うこともありますが、私たちの活動を待っていてくれる人がいると思うと手は抜けません。音訳ボランティアはとてもやりがいのある活動です。」と笑顔で話す「ベルの会」の皆さん。今月もこの声を待っている人がいます。